

農林水産公共事業の「自然と共生する環境創造型事業」への転換

農林水産業の構造改革を進めるとともに、農山漁村の新たな可能性を切り開く観点から、食料の安定供給や水資源のかん養の多面的機能の発揮に万全を期するとともに、更に進んで、事業の内容自体を環境を重視し、循環型社会の構築や自然との共生に寄与するものに改革。

自然と共生する田園環境の創造（農業農村整備事業）

1 ポイント

改正土地改良法において、「環境との調和への配慮」が基本原則に位置付けられたことに即し、住民と有識者の参加の下で、市町村が作成する田園環境整備のマスタープランに基づき、自然と共生する環境の創造に向けた施策を総合的に展開。

2 主な施策内容と事業の例

（1）環境省との連携による自然再生型公共事業の推進

環境省との連携により、湿原の再生を図りつつ、自然と共生する農業生産基盤の整備を推進するための構想をモデル的に策定。

○ 地域整備方向検討調査のうち自然環境再生整備構想検討調査（公共）

10（ 0）百万円

（2）調査計画における環境調査の充実

土地改良事業計画策定に係る環境調査を充実・支援するとともに、自然環境、技術・工法、環境アドバイザー等に係る情報をデータベース化。

- | | |
|----------------------------|------------|
| ① 自然共生・環境創造支援調査（公共） | 60（ 0）百万円 |
| ② 農業農村環境情報整備調査（公共） | 60（ 0）百万円 |
| ③ 農業農村整備事業計画検討調査（公共） | 113（ 0）百万円 |
| （環境調査手法検討調査、環境配慮技術・工法実証調査） | |

(3) 環境創造を推進する事業の充実

農地整備事業のメニューに生態系保全空間等の整備に係る工種を追加するとともに、環境創造型事業を契機とした地域ぐるみの維持・増進活動を支援。

- 農地整備環境機能増進事業 100 (0) 百万円
(対象事業：ほ場整備事業、土地改良総合整備事業、畑地帯総合整備事業 等)

[担当窓口課：農村振興局事業計画課]

次代に引き継ぐ緑豊かな森林環境の創造（林野公共事業）

1 ポイント

良質な水の確保、地球温暖化の防止や自然とのふれあいの場の提供などの森林の有する環境創造機能が最大限発揮されるよう、重視すべき機能（水土保持、森林と人との共生、資源の循環利用）に応じて森林を区分し、多様な森林づくりを民有林・国有林を通じて効率的・効果的に推進する必要。

このため、森林整備事業及び治山事業について、重視すべき機能に応じた森林の区分等に応じて事業体系を再編し、豊かな環境を創造するための施策を展開。

2 主な施策内容と事業の例

(1) 環境省等との連携による自然再生型公共事業の推進

環境省等の事業と連携して、疎林や笹生地など機能が著しく低下している水源地域の森林に広葉樹などの郷土樹種の導入等を行うとともに、湿地及び生態系の復元を行う等、豊かな緑を再生する自然再生型公共事業を実施。

(2) 良質な水と安全な暮らしの確保（水土保持林対策）

水土保持機能が低下した森林等について公的関与による森林の整備等を積極的に実施するとともに森林所有者等による森林整備を支援。

① 機能低下保安林緊急整備対策（公共）

8, 424 (8, 337) 百万円

② 流域公益保全林整備事業（公共）

41, 969 (0) 百万円

(3) 市民に開かれた森林づくりの推進（森林と人との共生林対策）

森林環境教育や健康づくりの場となる広葉樹林等の美しい森林空間の創出、市民に開かれた里山林や都市近郊林の整備を推進。

- ① 共生林整備事業（公共） 3, 233（3, 642）百万円
 ② 共生保安林整備事業（公共） 10, 460（12, 718）百万円

（４）持続的な木材生産に資する効率的な森林整備の推進（資源循環林対策）

持続的な木材生産に資する計画的かつ効率的な森林整備を図るため、林道・作業道の一体的な整備による路網の高密化や効率的な森林整備を推進。

- 流域循環資源林整備事業（公共） 20, 957（0）百万円

[担当窓口課：林野庁計画課]

自然と共生する豊かな沿岸域環境を創造する事業への転換
 （水産基盤整備事業）

1 ポイント

漁港漁場整備法において、「環境との調和への配慮」が基本原則に位置付けられたことに即し、この趣旨を全事業で実現していくため、豊かな漁場環境の創造、自然との共生に寄与する環境創造型の施設の整備、都市との共生・対流が生まれる漁村環境づくりを積極的に推進。

2 主な施策内容と事業の例

（１）漁場環境の保全・創造による「海の森づくり」の推進

多様な水産生物の繁殖の場であるとともに、水質浄化等自然と共生する豊かな沿岸域環境を創造する上で重要な役割を担う藻場・干潟の造成や海洋の基礎生産力の向上を図る漁場整備を積極的に推進。

- ① 広域漁場整備事業（公共） 13, 773（14, 493）百万円
 ② 水産資源環境整備事業（公共） 2, 511（2, 450）百万円

（２）水産動植物が生息し、繁殖する生産流通基盤づくり

水産資源の生産・増殖に資する漁場と漁港の一体的整備の推進及び藻場を形成し、水産動植物が生息できる工法・構造を積極的に採用。

- ① 地域水産物供給基盤整備事業（公共） 64, 686（74, 773）百万円
 ② 広域漁港整備事業（公共） 58, 307（67, 272）百万円

[担当窓口課：水産庁計画課]